

# 交運労協 FAX ニュースNO. 19

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル3階 発行日 2013年8月24日

TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570

発行人 交運労協 関 政治

交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

## 新高速乗合バス移行後の実態調査を実施！

交運労協では、8月23日（金）20時から24日（土）の早朝にかけて、小雨の舞う中、東京駅（鍛冶橋駐車場、八重洲口側）と新宿駅（新宿西口郵便局、新宿エルタワー前 他）において、「新高速乗合バス移行後の実態調査」を行った。

実態調査には、バス部会委員を中心に政策委員や事務局など21名が参加し、新設された停留所や駐車場において、バス停の設置状況やバス車両の使用状況、さらには運転者の2人乗務、停留所以外の乗降等について確認を行った。

東京駅の鍛冶橋では、駐車場内に行先と出発時刻、駐車位置を示した案内版が設置され、案内係がその都度マイクできめ細かく案内をしていたが、観光バスと併用のため、駐車位置が変更になるバスもあり、利用者からは「どのバスに乗ってよいのか分からない」といった声を耳にした。一方、外堀通り沿いと駐車場内には2名ずつの誘導員が配置され、歩行者や利用者に対する安全対策も取られており、またトイレや待合所も新たに設けられていた。

早朝の調査では、6時を過ぎた辺りから続々と各方面からの夜行バスが到着し、誘導員の指示により所定の駐車スペースに停車後、若い人たちを中心に大勢の利用者が眠い目を擦りながら東京駅へと向かって行った。誘導員に話を聞いたところ、「8月1日以降、トラブル等は一件も発生していない。各社とも法律に従ってきちんとやっている」とのことであった。

新宿駅では、待合室（ラウンジ）から乗り場まで誘導はしっかりと行われ、



停留所から乗車、早朝についても決められた停留所で降車していた。

以上の通り、総合的に判断すると新制度に基づき、しっかりとした対応が取られていたが、交運労協では今後とも繁忙期を中心に定期的に調査を行っていくこととする。

なお、中部交運労協（名古屋駅）、近畿・大阪交運労協（大阪駅）では、8月下旬以降に同調査の実施を予定している。



### ■ 東京駅



### ■ 新宿駅



以上